

第28回 全九州中学生バスケットボール春季選手権大会 記録速報

日 時	平成20年3月8日(土) 11:40開始		
会場名/コート	諸富文化体育館Bコート		
試合項目	男子1回戦		
Aチーム 桜丘中学校 (鹿児島県)	42	$\left\{ \begin{array}{l} 6 - 20 \\ 10 - 19 \\ 12 - 23 \\ 14 - 14 \\ \dots \end{array} \right\}$	76
			Bチーム 尚学館中学校 (宮崎県)

尚学館の速攻で試合が始まる。尚学館は早いパス回しからの合わせでペースを握る。お互いハーフコートマンツォーディフェンスだが、尚学館#4岩田の高さに桜丘は苦しみ、なかなか得点できない。20-6の尚学館リードで第1P終了。

第2P、桜丘#6村上のドライブで対抗するが、尚学館#7善家の力強いゴール下、#4岩田のリバウンドシュートなどで徐々にリードを広げていく。桜丘は相手の高さを意識しすぎてシュートまで結びつかない。しかし、5分過ぎから2-3のゾーンディフェンスと3pで少しずつリズムが出てくる。尚学館も#5年森の3pなどで対抗、39-16尚学館リードで前半終了。

第3P、桜丘#5が3pを決めるが、尚学館も#9田中の3pで対抗。また、#4岩田の高さをいかしたリバウンドシュートでジリジリ差を広げる。桜丘も#4のドライブを起点に粘り強く攻めるが、尚学館#4、#7善家にオフンスリバウンドをとられ、セカンドシュートを打たれてしまう。62-28の尚学館大量リードで第3Pを終了。

第4P、尚学館はメンバーを交代しても、早いパス回しで得点を重ねていく。桜丘も#5もゴール下で粘るが、尚学館は合わせのパスがうまく、#13濱田が得点を奪い、なかなか差が縮まらない。結局、尚学館が76-40の大差で余裕の勝利。桜丘も最後まで声を出し、あきらめずにがんばる姿がとてすがすがしかった。

Aチーム 桜丘中学校(鹿児島県)								
No	選手名	PI-in	3P	2P	FT	得点	ファウル	
4	山口 健人	(x)	0	5	1	11	1	
5	山元 龍	(x)	2	2	0	10	3	
6	村上 聖将	(x)	1	1	0	5	0	
7	菊永 龍太郎	(x)	1	2	0	7	0	
8	上野 海人	(x)	1	2	0	7	1	
9	井本 一希	x	0	0	0	0	0	
10	福 竜也	x	0	1	0	2	0	
11	高橋日向ダニユール		0	0	0	0	0	
12	海老原 翔太		0	0	0	0	0	
13	山下 義史		0	0	0	0	0	
14	田畑 秀隆		0	0	0	0	0	
15	津曲 彪磨		0	0	0	0	0	
16	古里 王孝		0	0	0	0	0	
17	岩元 惇		0	0	0	0	0	
18								

Bチーム 尚学館中学校(宮崎県)								
No	選手名	PI-in	3P	2P	FT	得点	ファウル	
4	岩田 大輝	(x)	0	14	1	29	2	
5	年森 俊維	x	0	0	0	0	0	
6	寺原 拓史		0	0	0	0	0	
7	善家 耕太郎	(x)	0	4	0	8	3	
8	杉本 拓哉	(x)	0	0	0	0	1	
9	田中 駿也	(x)	2	3	0	12	0	
10	齋藤 慎也	x	0	0	0	0	0	
11	寺園 脩斗	(x)	1	4	0	11	0	
12	安田 和平	x	0	2	0	4	0	
13	濱田 峻汰	x	0	4	0	8	0	
14	杉本 祐樹	x	0	1	0	2	1	
15	岩本 遼太郎	x	0	1	0	2	0	
16	重黒木 千拡	x	0	0	0	0	0	
17								
18								